

授 業 計 画

科目名： コンピュータ概論 I		授業種別： 講義・演習・実習		授業担当者： 原田暁史	
授業回数： 96 回	時間数（単位数）：1 回 90 分 144 時間（6 単位）	配当学年・時期： 1 年 前期・後期	必修・選択必修		
[授業の到達目標]					
①ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーションについての習得					
②コンピュータの基本的知識の習得					
③IT パスポート試験対策					
④CBT 試験に対応するための e-ラーニングシステムの活用					
[授業の概要]					
コンピュータの基礎から IT パスポート試験の対策までを行う。					
[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]					
1	コンピュータの構成要素 コンピュータの種類と構成、プロセッサとメインメモリ				講義
2	コンピュータの構成要素 補助記憶装置と記憶媒体				講義
3	コンピュータの構成要素 周辺装置と入出力インターフェース、確認問題				講義
4	ソフトウェア ソフトウェアの種類と構成、ソフトウェアパッケージ				講義
5	ソフトウェア 表計算ソフトの利用、確認問題				講義
6	コンピュータの考え方 奇数変換、2 進数の計算				講義
7	コンピュータの考え方 論理演算				講義
8	統計の基礎 統計の基礎、				講義
9	アルゴリズムとプログラミング データ構造、言語、確認問題				講義
10	マルチメディア ファイル形式の種類				講義
11	マルチメディア データ処理、確認問題				講義
12	データベース データベース、管理システム、設計				講義
13	データベース データ操作、トランザクション処理、確認問題				講義
14	コンピュータシステム コンピュータシステムの評価指数				講義
15	コンピュータシステム コンピュータシステムの処理形態				講義
16	コンピュータシステム コンピュータシステムの障害発生時の対応、システムの費用、確認問題				講義
17	ネットワーク ネットワークで使用する機器、回線の種類				講義
18	ネットワーク プロトコル				講義
19	ネットワーク ネットワーク上のアドレス、MAC、プライベート、グローバル				講義
20	ネットワーク 転送時間の計算、電子メール				講義
21	セキュリティ 情報資産とリスク、人的リスク、技術的リスク				講義
22	セキュリティ マルウェア、ファイル交換ソフト、DOS 攻撃				講義
23	セキュリティ 物理的リスク、不正のメカニズム				講義
24	セキュリティ 情報セキュリティ管理、マネジメント				講義
25	セキュリティ 情報セキュリティ技術、暗号化技術				講義
26	セキュリティ 確認問題				演習
27	システム開発 システム開発概要、設計、プログラミング、テスト				講義
28	システム開発 ソフトウェア受け入れ、保守				講義

29	システム開発 試験対策 e-ラーニング	演習
30	システム開発 構造化プログラミング、オブジェクト指向プログラミング	講義
31	システム開発 ヒューマンインターフェース、設計、ユニバーサルデザイン	講義
32	システム開発 試験対策 e-ラーニング	演習
33	システム開発 確認問題	演習
34	ITにかかわるマネジメント プロジェクトマネジメント	講義
35	ITにかかわるマネジメント ITサービスマネジメント、SLA	講義
36	ITにかかわるマネジメント 試験対策 e-ラーニング	演習
37	ITにかかわるマネジメント サービスサポート、サービスデリバリ	講義
38	ITにかかわるマネジメント ファシリティマネジメント	講義
39	ITにかかわるマネジメント システム監査、監査の概要、内部統制	講義
40	ITにかかわるマネジメント 試験対策 e-ラーニング	演習
41	ITにかかわるマネジメント 確認問題	演習
42	企業と法務 木魚活動と経営組織、組織管理	講義
43	企業と法務 業務分析と業務計画、グラフによる分析手法	講義
44	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
45	企業と法務 会計と財務、確認問題	講義
46	企業と法務 法務、知的財産権	講義
47	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
48	企業と法務 セキュリティ関連法規、個人情報保護法	講義
49	企業と法務 労働関連法規、労働者派遣事業法	講義
50	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
51	企業と法務 コンプライアンス、その他法律、ガイドライン	講義
52	企業と法務 標準化、ISO	講義
53	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
54	経営戦略 経営戦略手法、経営戦略の分析	講義
55	経営戦略 マーケティング	講義
56	経営戦略 試験対策 e-ラーニング	演習
57	経営戦略 ビジネス戦略と目標・評価	講義
58	経営戦略 経営戦略システム	講義
59	経営戦略 試験対策 e-ラーニング	演習
60	経営戦略 技術的開発戦略の立案、技術開発計画	講義
61	経営戦略 ビジネスシステム、エンジニアリングシステム	講義
62	経営戦略 試験対策 e-ラーニング	演習
63	経営戦略 eビジネス、民生機器と産業機器	講義
64	経営戦略 業務プロセス、ソリューションビジネス	講義
65	経営戦略 システム企画の流れ、確認問題	講義
66	テキスト総復習 1	演習
67	テキスト総復習 2	演習
68	テキスト総復習 3	演習
69	テキスト総復習 4	演習
70	テキスト総復習 5	演習
71	テキスト総復習 6	演習

72	テキスト模擬試験問題 1	演習
73	テキスト模擬試験問題 2	演習
74	テキスト模擬試験問題 3	演習
75	テキスト模擬試験問題 4	演習
76	テキスト模擬試験問題 5	演習
77	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 1	演習
78	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 2	演習
79	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 3	演習
80	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 4	演習
81	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 5	演習
82	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 6	演習
83	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 7	演習
84	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 8	演習
85	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 9	演習
86	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 1 0	演習
87	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 1	演習
88	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 2	演習
89	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 3	演習
90	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 4	演習
91	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 5	演習
92	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 6	演習
93	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 7	演習
94	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 8	演習
95	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 9	演習
96	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 1 0	演習
[使用テキスト・参考文献] IT パスポート試験 テキスト&問題集（実況出版） コア学園 e-ラーニングシステム		
[単位認定の方法及び基準] 前期・後期試験における結果 優：80 点以上 良：79～70 点 可：69～60 点 59 点以下（不可）		

授 業 計 画

科目名： 数的推理		授業種別： 講義・演習・実習		授業担当者： 堀川 光雄 講師実務経験： 高校教師（英語・進学指導部）	
授業回数： 48回	時間数（単位数）：1回 90分 72時間（3単位）	配当学年・時期： 1年 前期・後期	必修・選択必修		
<p>[授業の到達目標]</p> <p>① 公務員試験で出題される「数学」及び「数的推理」分野について完全理解を目標として授業展開する。</p> <p>② 個人の学力に応じて目標点を設定し、試験において目標点到達を目指す。</p> <p>[授業の概要]</p> <p>問題集を通じて解説する形をとるが、「数学」は高校の「数学Ⅰ・数学A」の範囲、「数的推理」は高卒国家一般職受験に対応するレベルの問題を取り扱う。</p>					
[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]					
1	整数の性質・n進法①				講義・演習
2	公約数・公倍数①				講義・演習
3	式の展開・因数分解①				講義・演習
4	二次関数①				講義・演習
5	二次関数②				講義・演習
6	三角比①				講義・演習
7	場合の数・確率①				講義・演習
8	場合の数・確率②				講義・演習
9	一次方程式・不定方程式①				講義・演習
10	一次方程式・不定方程式②				講義・演習
11	割合・歩合・百分率①				講義・演習
12	仕事算・ニュートン算①				講義・演習
13	損益算①				講義・演習
14	速さ・時間・距離①				講義・演習
15	旅人算①				講義・演習
16	時計算①				講義・演習
17	平面図形①（多角形の頂点・辺・内角・外角）				講義・演習
18	平面図形②（円・円周角・外接円・内接円）				講義・演習
19	平面図形③（相似・面積）				講義・演習
20	空間図形①（体積・表面積）				講義・演習
21	空間図形②（展開図・切断・最短経路）				講義・演習
22	資料の読み取り①				講義・演習
23	資料の読み取り②				講義・演習
24	割合・歩合・百分率②				講義・演習
25	仕事算・ニュートン算②				講義・演習
26	損益算②				講義・演習
27	速さ・時間・距離②				講義・演習
28	旅人算②				講義・演習

29	時計算②	講義・演習
30	整数の性質・n進法②	講義・演習
31	公約数・公倍数②	講義・演習
32	式の展開・因数分解②	講義・演習
33	場合の数・確率③	講義・演習
34	二次関数③	講義・演習
35	三角比②	講義・演習
36	場合の数・確率③	講義・演習
37	資料の読み取り③	講義・演習
38	数と式に関する総合問題①	講義・演習
39	数と式に関する総合問題②	講義・演習
40	方程式に関する総合問題①	講義・演習
41	方程式に関する総合問題②	講義・演習
42	関数に関する総合問題①	講義・演習
43	関数に関する総合問題②	講義・演習
44	図形に関する総合問題①	講義・演習
45	図形に関する総合問題②	講義・演習
46	直前確認テスト①	講義・演習
47	直前確認テスト②	講義・演習
48	直前確認テスト③	講義・演習
<p>【使用テキスト・参考文献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験地方初級・国家一般職（高卒者）「数学・数的推理」（TAC出版） ・公務員試験対策「数的推理・判断推理」（立川学園教務部編） 		
<p>【単位認定の方法及び基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期試験結果（70%） ・出席状況（10%） ・小試験、および課題提出（20%） <p>優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）</p>		

授 業 計 画

科目名： <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">判断推理</div>	授業種別： <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> 講義・演習・実習 </div>	授業担当者： <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">堀川 光雄</div> 講師実務経験： <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">高校教師（英語・進学指導部）</div>
---	---	--

授業回数： <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">32 回</div>	時間数（単位数）：1 回 90 分 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">48 時間（2 単位）</div>	配当学年・時期： <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">1 年 前期・後期</div>	<div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> 必修・選択必修 </div>
---	--	---	---

[授業の到達目標]

① 公務員試験で出題される「推理（図形を含む）」及び「論理」分野について完全理解を目標として授業展開する。

② 個人の学力に応じて目標点を設定し、試験において目標点到達を目指す。

[授業の概要]

問題集を通じて解説する形をとるが、問題によっては定番の解法だけにこだわらず、講師が考案した解法を伝授することで理解度を深めるよう心掛ける。

[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]		
1	命題・集合①	講義・演習
2	命題・集合②	講義・演習
3	嘘つき問題	講義・演習
4	集合	講義・演習
5	トーナメント戦・リーグ戦①	講義・演習
6	トーナメント戦・リーグ戦②	講義・演習
7	証言①（順位・順番）	講義・演習
8	証言②（数値）	講義・演習
9	証言③（前方の見え方）	講義・演習
10	分配	講義・演習
11	組み合わせ	講義・演習
12	対応①（種類）	講義・演習
13	対応②（位置）	講義・演習
14	対応③（複合）	講義・演習
15	事象の完遂	講義・演習
16	暗号・魔法陣	講義・演習
17	位置・方位	講義・演習
18	軌跡	講義・演習
19	サイコロ	講義・演習
20	一筆書き	講義・演習
21	平面図形	講義・演習
22	正八面体	講義・演習
23	立方体	講義・演習
24	空間図形①（回転体）	講義・演習
25	空間図形②（投影図）	講義・演習
26	空間図形③（スライス）	講義・演習
27	論理・推理に関する総合問題	講義・演習

28	対応に関する総合問題	講義・演習
29	図形に関する総合問題	講義・演習
30	直前対策テスト①	講義・演習
31	直前対策テスト②	講義・演習
32	直前対策テスト③	講義・演習
<p>【使用テキスト・参考文献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験地方初級・国家一般職（高卒者）「判断推理・資料解釈」（TAC 出版） ・公務員試験対策「数的推理・判断推理」（立川学園教務部編） 		
<p>【単位認定の方法及び基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期試験結果（70%） ・出席状況（10%） ・小試験、および課題提出（20%） <p>優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）</p>		

授 業 計 画

科目名： <p style="text-align: center;">社会科学</p>	授業種別： <p style="text-align: center;">講義・演習・実習</p>	授業担当者： <p style="text-align: center;">堀川 光雄</p> 講師実務経験： <p style="text-align: center;">高校教師（英語・進学指導部）</p>
---	--	---

授業回数： <p style="text-align: center;">48 回</p>	時間数（単位数）：1 回 90 分 <p style="text-align: center;">72 時間（3 単位）</p>	配当学年・時期： <p style="text-align: center;">1 年 前期・後期</p>	<p style="text-align: center;">必修・選択必修</p>
--	---	--	--

[授業の到達目標]

① 公務員試験で出題される「政治」「経済」「国際」及び「社会」に関する問題について完全理解を目標として授業展開する。

② 個人の学力に応じて目標点を設定し、試験において目標点到達を目指す。

[授業の概要]

問題集を通じて解説する形をとるが、常に現代社会との関わりを意識しながらの授業となる。特に「時事」問題は出題割合も高まっているので、わかりやすい解説を心掛ける。

[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]		
1	国家と法の支配	講義・演習
2	社会契約説	講義・演習
3	日本国憲法①	講義・演習
4	日本国憲法②	講義・演習
5	基本的人権①	講義・演習
6	基本的人権②	講義・演習
7	基本的人権③	講義・演習
8	選挙制度	講義・演習
9	国会①	講義・演習
10	国会②	講義・演習
11	内閣	講義・演習
12	裁判所	講義・演習
13	三権の均衡と抑制	講義・演習
14	地方自治	講義・演習
15	世界各国の政治体制	講義・演習
16	国際連合と国際政治	講義・演習
17	経済主体と市場経済	講義・演習
18	企業の生産活動	講義・演習
19	物価と消費生活	講義・演習
20	金融と日銀の政策	講義・演習
21	租税と政府の財政政策	講義・演習
22	国民経済	講義・演習
23	貿易と国際経済	講義・演習
24	経済学説	講義・演習
25	家族と民法	講義・演習
26	高齢社会と人口構成比	講義・演習
27	社会保障制度①	講義・演習

28	社会保障制度②	講義・演習
29	労働問題と政策	講義・演習
30	情報化社会	講義・演習
31	公害と環境問題	講義・演習
32	憲法に関する総合問題①	講義・演習
33	憲法に関する総合問題②	講義・演習
34	基本的人権に関する総合問題①	講義・演習
35	基本的人権に関する総合問題②	講義・演習
36	国会・内閣・裁判所に関する総合問題①	講義・演習
37	国会・内閣・裁判所に関する総合問題②	講義・演習
38	国際政治に関する総合問題	講義・演習
39	企業の生産活動に関する総合問題	講義・演習
40	消費生活に関する総合問題	講義・演習
41	景気変動と財政政策・金融政策	講義・演習
42	国民経済に関する総合問題	講義・演習
43	国際経済に関する総合問題	講義・演習
44	社会に関する総合問題①	講義・演習
45	社会に関する総合問題②	講義・演習
46	直前確認問題①	講義・演習
47	直前確認問題②	講義・演習
48	直前確認問題③	講義・演習

【使用テキスト・参考文献】

- ・公務員試験地方初級・国家一般職（高卒者）「社会科学」（TAC 出版）
- ・公務員試験対策「社会科学」（立川学園教務部編）

【単位認定の方法及び基準】

- ・前期試験結果（70%）
- ・出席状況（10%）
- ・小試験、および課題提出（20%）

優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）

授 業 計 画

科目名： <p style="text-align: center;">自然科学</p>	授業種別： <p style="text-align: center;">講義・演習・実習</p>	授業担当者： <p style="text-align: center;">堀川 光雄</p> 講師実務経験： <p style="text-align: center;">高校教師（英語・進学指導部）</p>
---	--	---

授業回数： <p style="text-align: center;">32 回</p>	時間数（単位数）：1 回 90 分 <p style="text-align: center;">48 時間（2 単位）</p>	配当学年・時期： <p style="text-align: center;">1 年 前期・後期</p>	<p style="text-align: center;">必修・選択必修</p>
--	---	--	--

[授業の到達目標]

- ① 公務員試験で出題される「物理」「化学」「生物」「地学」分野について完全理解を目標として授業展開する。
- ② 個人の学力に応じて目標点を設定し、試験において目標点到達を目指す。

[授業の概要]

問題集を通じて解説する形をとるが、Web テスト対策を兼ねて高校入試レベルの問題から取り扱う。その後、高校の基礎レベルの解説を行い、演習問題を通じて理解を深める。

[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]

1	力のつり合い	講義・演習
2	運動とエネルギー	講義・演習
3	植物の種類とはたらき	講義・演習
4	動物の種類とはたらき	講義・演習
5	気体の発生と性質	講義・演習
6	化学変化と状態変化	講義・演習
7	天気の変化	講義・演習
8	天体の観察	講義・演習
9	電流のはたらき	講義・演習
10	酸・塩基・中和	講義・演習
11	植生と環境	講義・演習
12	地震と地殻変動	講義・演習
13	力と運動①	講義・演習
14	力と運動②	講義・演習
15	電流による発熱	講義・演習
16	波動・音と光	講義・演習
17	原子の構造	講義・演習
18	酸化還元反応	講義・演習
19	物質の分類	講義・演習
20	細胞	講義・演習
21	タンパク質合成	講義・演習
22	DNA と遺伝	講義・演習
23	細胞分裂	講義・演習
24	循環系と血糖濃度の調節	講義・演習
25	神経系とホルモン・免疫	講義・演習
26	物理に関する総合問題	講義・演習
27	化学に関する総合問題	講義・演習

28	生物に関する総合問題	講義・演習
29	地学に関する総合問題	講義・演習
30	直前対策テスト①	講義・演習
31	直前対策テスト②	講義・演習
32	直前対策テスト③	講義・演習
<p>【使用テキスト・参考文献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験地方初級・国家一般職（高卒者）「自然科学」（TAC出版） ・公務員試験対策「自然科学」（立川学園教務部編） 		
<p>【単位認定の方法及び基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期試験結果（70%） ・出席状況（10%） ・小試験、および課題提出（20%） <p>優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）</p>		

授 業 計 画

科目名： <p style="text-align: center;">人文科学</p>	授業種別： <p style="text-align: center;">講義・演習・実習</p>	授業担当者： <p style="text-align: center;">堀川 光雄</p> 講師実務経験： <p style="text-align: center;">高校教師（英語・進学指導部）</p>	
授業回数： <p style="text-align: center;">48回</p>	時間数（単位数）：1回 90分 <p style="text-align: center;">72時間（3単位）</p>	配当学年・時期： <p style="text-align: center;">1年 前期・後期</p>	<p style="text-align: center;">必修・選択必修</p>
【授業の到達目標】 ① 公務員試験で出題される「地理」「日本史」「世界史」について完全理解を目標として授業展開する。 ② 個人の学力に応じて目標点を設定し、試験において目標点到達を目指す。 【授業の概要】 問題集を通じて解説する形をとるが、「数学」は高校の「数学Ⅰ・数学A」の範囲、「数的推理」は高卒 国家一般職受験に対応するレベルの問題を取り扱う。			
【授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別】			
1	地球儀・地図の図法・時差		講義・演習
2	人類の発生と古代文明		講義・演習
3	旧石器時代と縄文時代		講義・演習
4	世界の地形・土壌		講義・演習
5	エーゲ海文明とギリシア		講義・演習
6	弥生時代から大和政権へ		講義・演習
7	世界の気候		講義・演習
8	ローマ帝国とアジア		講義・演習
9	律令制度の完成		講義・演習
10	世界の農業		講義・演習
11	世界の資源と工業		講義・演習
12	ゲルマン民族の移動と中世ヨーロッパ社会		講義・演習
13	教皇権の拡大と十字軍の遠征		講義・演習
14	奈良時代		講義・演習
15	平安京と貴族社会		講義・演習
16	世界の民族と人口問題		講義・演習
17	世界の地誌		講義・演習
18	十字軍の遠征後のヨーロッパとアジア		講義・演習
19	宗教改革とその影響		講義・演習
20	武士の発生と鎌倉時代		講義・演習
21	室町時代		講義・演習
22	日本の産業・交通		講義・演習
23	日本の地誌		講義・演習
24	絶対王政と市民革命		講義・演習
25	中国王朝の推移		講義・演習
26	戦国時代から江戸幕府の成立まで		講義・演習
27	江戸時代の幕政改革		講義・演習
28	ペリー来航から明治維新へ		講義・演習

29	藩閥政治と自由民権運動	講義・演習
30	立憲政治の確立と条約改正	講義・演習
31	日清戦争・日露戦争	講義・演習
32	第一次護憲運動と大正デモクラシー	講義・演習
33	第一次世界大戦とベルサイユ条約	講義・演習
34	ワシントン体制と民族自治	講義・演習
35	世界恐慌とその影響	講義・演習
36	軍部の台頭と国際情勢	講義・演習
37	開戦と戦時体制・終戦に向けての動き	講義・演習
38	第二次世界大戦後の日本	講義・演習
39	第二次世界大戦後の世界	講義・演習
40	地理に関する総合問題①	講義・演習
41	地理に関する総合問題②	講義・演習
42	日本史に関する総合問題①	講義・演習
43	日本史に関する総合問題②	講義・演習
44	世界史に関する総合問題②	講義・演習
45	世界史に関する総合問題②	講義・演習
46	直前対策テスト①	講義・演習
47	直前対策テスト②	講義・演習
48	直前対策テスト③	講義・演習
<p>【使用テキスト・参考文献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験地方初級・国家一般職（高卒者）「人文科学」（TAC 出版） ・公務員試験対策「人文科学」（立川学園教務部編） 		
<p>【単位認定の方法及び基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期試験結果（70%） ・出席状況（10%） ・小試験、および課題提出（20%） <p>優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）</p>		